課題名：経口オキシコドンで導入したがん患者における死亡直前のオピオイド処方量と薬剤・投与経路変更に関する単施設後ろ向き観察研究

当院の研究責任者 （所属）	髙田　知世 （栃木医療センター　薬剤部）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	がんの痛みの治療に用いるオピオイドについて、開始時から亡くなる直前までの処方量と、薬の種類・投与方法が変わった理由を調べる研究を行います。将来の患者さんへの説明や、薬を飲むことが難しくなった際の対応の改善に役立てることを目指しています。
研究期間ならびに 研究対象となる期間	2021年4月1日から2026年3月31日
研究の方法 （使用する試料等）	●対象患者 上記期間内に栃木医療センターで医療用麻薬が導入された患者 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究への診療情報提供を希望されない方は、下記までご連絡ください。 電話：028-622-5241(代) 担当者：髙田　知世（栃木医療センター　薬剤部）